

# 平成19年度 一般会計予算など議決

## 226億6千万円 緊縮型の予算編成

一般会計当初予算額は226億6000万円、特別会計の当初予算額は全特別会計合わせて計210億5900万円、一般会計、特別会計合わせて437億1900万円となっています。

**平成19年度予算**  
 3月定例会市議会は、3月5日から23日までの19日間の会期で開きました。この議会では、議案等50件を審議し、すべて原案どおり可決等しました。平成19年度予算や条例制定など主なものをお知らせします。

● **平成19年度一般会計当初予算額**は226億6000万円、前年度当初予算と比較すると4億6000万円、約2・1%の増となっていますが、公債費の償還額が約2億4900万円増加するなど緊縮型の予算編成となっています。

● **歳出の主なものについて**お知らせします。

- **※総社広域環境施設組合負担金**  
本市と倉敷市(旧真備町)で、ごみ処理施設やし尿処理施設の適正な運営管理の事務を共同処理するための負担金で、約10億2015万円が計上されています。
- **※児童手当支給事業**  
小学校修了前までの児童を養育する保護者等に手当を支給するもので、5億8856万円が計上されています。
- **※新規事業**  
● **※私立保育所施設整備助成事業**  
平成20年度に開所予定の私立保育所に施設整備費の一部を補助するもので、約7051万円が計上されています。
- **※地産地消推進補助金**  
学校給食に有機無農薬または減農薬作物の利便を推進するため、生産農家や団体に対し支

また、ごみ袋への地球温暖化防止のためのキャッチフレーズ的なことを印刷することについては、大いに参考にさせていただく。

**塩見 禎章** (市長)

**市長の政治姿勢について**  
 一般質問での答弁で検討事項等となった事柄について、報告すべきではないか。議員と市長との間で一般質問が行われ、その議会答弁の中でしばしば「調査の上検討、考慮する、あるいは努力する」と結んで終わることが少なくない。公開の議場におけるこの言葉は、市長が議会を通して市民に約束したものであり、この言葉に対する責任をもってもらいたい。どのように対応し検討したのか、その経過と現在の状況を議会や市民に対して、広報紙等を活用して報告願いたい。情報の公開をするのが、本来の行政ではないか。

● **※自立支援福祉サービス給付事業**  
万円に増額されます。身体障がい者及び知的障がい者援護施設への入通所者に係る支援給付費で、4億2848万円が計上されています。

● **※清音神在本線改良事業**  
本年度は中原工区の道路築造工事を本格化する。とともに、高梁川右岸側の用地、補償に取り組み経費として3億895万円が計上されています。

● **※自動体外式除細動器設置経費**  
市内全小中学校に自動体外式除細動器(AED)を設置するもので、約623万円が計上されています。

● **※ごみ集積所維持・美化支援事業補助金**  
ごみ集積所及び周辺の維持・美化を行う団体に経費の助成を行うもので、600万円が計上されています。

### 会計別当初予算

(単位:百万円)

会計名	H19	H18	増減	伸率(%)
一般会計	22,660	22,200	460	2.1
特別会計				
国民健康保険	5,936	5,200	736	14.2
老人保健	6,423	6,460	△37	△0.6
介護保険	4,292	4,020	272	6.8
農業集落排水事業費	619	833	△214	△25.7
国民宿舎事業費	843	784	59	7.5
駅南地区土地区画整理事業費	690	784	△94	△12.0
公共下水道事業費	2,256	2,510	△254	△10.1
計	21,059	20,591	468	2.3
合計	43,719	42,791	928	2.2

### 6月定例会市議会の予定

6月定例会市議会は、6月4日(月)から25日(月)までの予定です。この定例会市議会本会議を、倉敷ケーブルテレビの13チャンネルで午前10時から生放送します。6月定例会市議会は、下の表のように予定していますが、正式な日程は5月下旬に行う議会運営委員会で決まります。決まり次第、13チャンネル

ネル(回覧板チャンネル)と市のホームページ(<http://www.city.soja.okayama.jp/>)でお知らせします。

なお、6月8日・11日は午後4時ごろまでの開催予定ですが、その他の日については一般質問・質疑の多少により変更となる場合がありますので、前日にお尋ねください。

**問い合わせ 議会事務局 TEL 92-8332**

**臨時市議会開催予定**:日時/5月22日(火)午前10時  
付議事件:地方自治法第100条に基づく建設工事等の入札に係る指名事務の調査

### 6月定例会市議会の放送予定

日時	内容
6月4日	開会
6月8日	一般質問
6月11日	一般質問、質疑
6月12日	質疑
6月25日	閉会



有料化になったごみ袋

今年度より、ごみ有料化が取り入れられましたが、その効果をどのように評価しているか。また、傾向と今後の対策はどのように考えているか。さらに地球温暖化防止のために、どのような施策を具体的に考えているのか。

**答** 収集有料化となった可燃、不燃、不燃性粗大ごみの搬入量は前年度比で16・28%減少し、資源ごみの搬入量は増加している。3年後、またもとの状況に戻る傾向があるので、今後ともごみの現状や分別がなされるように啓発、協力をお願いしたい。

### 環境行政、地球温暖化防止について

ついて審議、検討するときアンケート調査を実施した。この結果を受けて、今後の通学区域設定審議会で、いじめ、不登校への対応、通学の利便性、安全性など、就学校の変更を認める場合の具体的な理由について検討していく。(教育長)

また、ごみ袋への地球温暖化防止のためのキャッチフレーズ的なことを印刷することについては、大いに参考にさせていただく。

**塩見 禎章** (市長)

**市長の政治姿勢について**  
 一般質問での答弁で検討事項等となった事柄について、報告すべきではないか。議員と市長との間で一般質問が行われ、その議会答弁の中でしばしば「調査の上検討、考慮する、あるいは努力する」と結んで終わることが少なくない。公開の議場におけるこの言葉は、市長が議会を通して市民に約束したものであり、この言葉に対する責任をもってもらいたい。どのように対応し検討したのか、その経過と現在の状況を議会や市民に対して、広報紙等を活用して報告願いたい。情報の公開をするのが、本来の行政ではないか。

一般質問で検討事項等となった事柄について、報告すべきではないか。議員と市長との間で一般質問が行われ、その議会答弁の中でしばしば「調査の上検討、考慮する、あるいは努力する」と結んで終わることが少なくない。公開の議場におけるこの言葉は、市長が議会を通して市民に約束したものであり、この言葉に対する責任をもってもらいたい。どのように対応し検討したのか、その経過と現在の状況を議会や市民に対して、広報紙等を活用して報告願いたい。情報の公開をするのが、本来の行政ではないか。

一般質問で検討事項等となった事柄については、実施した場合のメリット、デメリットや費用対効果を検証するとともに、本市の財政状況も勘案した上で、重要度や緊急度といった観点から総合的に検討した結果、実施できるものは予算、あるいは条例等として反映し、議会へ報告、提案している。また、必要に応じその都度市議会各委員会の調査研究会へも審議、報告事項として調査研究をお願いしている。できるだけ説明責任を果たすよう努めてまいりたい。(市長)

**頓宮 美津子**

**防犯灯について**  
 今議会の市長の提案が説明にもあったように、市民の安心・安全条例が提案されているが、青色防犯灯が今話題になっている。本市でも試験的に駅周辺や若者が集まるような場所に設置してはどうか。

**答** 街頭犯罪の抑止策として、青色防犯灯が

注目を集めていることを踏まえ、他市の状況と検証結果を参考にしながら、取り替える時期とかあるいは場所を限定して試験的に導入を考えてみたい。(市長)

**市民協働のまちづくりについて**  
 市民のアイデアを生かして、市と市民が一体となることができる事業を開き進めたい。今この協働をいかに進めるかが重要になっている。総社でも市民企画提案事業という事業を展開してはどうか。

**答** 市民協働イコール、コラボレーションによるまちづくりということで、市の基本方針の中にもそういった考え方を盛り込んでいるし、地方行政の本来的な姿ではないか。市民協働というより市民主導、市民が主人公であると思う。市民の力を発揮しやすい環境をこれからも努力して整えていきたい。市民企画提案事業については、よく検討させていただきます。(市長)